



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

明治大学校友会

千葉県西部支部だより

第13号
2017年
夏

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-485-25 発行人：前田 勝己

新支部長就任挨拶

千葉県西部支部 支部長

前田 勝己



私は、昨年6月19日の支部総会において、図らずも、行木前支部長の後任として支部長に選任され、平成32年までの4年間、支部長の重責を担うことになりました。どうかよろしくお願い申し上げます。

支部の運営にあたっては、まず、本来の業務について以下のように定められています（支部会則第3条）。

- ① 明治大学校友会本部が実施する事業に積極的に参加する。
- ② 会員相互の親睦・交流を図る。
- ③ 地域社会に貢献する。

また、そのための事業についても以下のように定められています（支部会則第5条）

- ① 本部との連携による大学賛助のために必要な事業
- ② 本会振興のため必要な事業
- ③ 地域社会に対するPRと貢献
- ④ 下部組織たる地域支部への支援
- ⑤ 会員名簿、会報等の発行
- ⑥ その他本会の目的達成のために必要な事業

今後の支部の運営はこれらの定めに沿って行ってまいります。特に地域支部との連携を密にするため、

可能な限り情報の共有化をめざすこととし、ケースによっては地域支部の力も借りた運営を心掛けたいと思っています。

次に、今回は、支部としての別の事業があります。これまで経験したことのない大イベント、明治大学全国校友千葉大会の開催であります。

全国大会については、毎年、都道府県単位の持ち回り方式によって開催されており、本年は沖縄県、来年は石川県、そして再来年（平成31年10月）は、いよいよわが千葉県での開催が決定しております。千葉県の場合、支部が西部と東部に分かれていたため、両支部による共同主催という形で開催することになりました。

西部支部の会員数は17、465名、東部支部は16、887名とほぼ拮抗した会員数になっています。

また、西部支部は、浦安、松戸、柏、我孫子、船橋、市川、流山という7つの地域支部からなっており、比較的似通った都市部に集中しております。一方、東部支部は、県庁所在地の千葉市を中心に、成田、習志野、八千代、印旛、四街道、市原、木更津、茂原、山武、鴨川という房総半島全域にわたる11地域支部からなり、各地域支部自体にもそれぞれ特性があります。こうした特徴と地域性がある両支部の力を1つにまとめて全国大会開催の準備をし、実行してゆく必要があります。

二つの支部による共同開催という困難な道ではありますが、「千葉県は一つ」の旗印の下、何とか成功させたいと思っております。

第13回千葉県西部支部総会開催

昨年6月19日(日)に第13回千葉県西部支部総会が、開催されました。

会場は、市川地域支部の顧問で、山崎製パンの副社長を務めている山田憲典氏の計らいにより、「山崎製パン企業年金基金会館」でした。

総会にご来賓の方を含め132名の出席者があり、開催地域支部の支部長を務める佐川清副支部長の開会の挨拶で始まり、今回は任期満了に伴う支部長と監査委員の改選で例年以上に議事がありました。滞りなく進行しました。行木勝雄支部長には1期4年、伊与久美子監査委員には2期と前任者の残任期間と合わせて9年に亘り努めていただきました。お疲れさまでした。

新支部長には、これまで船橋地域支部の副支部長を務めていました前田勝己氏が選任されました。新任の挨拶で、平成31年に開催される全国校友千葉大会に向けて重責を担うこととなりますが、千葉県東西両支部が一つになって、成功させたいと語りました。

議事終了後、大学より中里猛志財務担当常勤理事、校友会より高岡香監査委員のご来賓の祝辞をいただき、山中勇副支部長の閉会の挨拶で総会は終了いたしました。

懇親会では、アトラクションとして、支部会員の山室繁央氏と仲間たちによるマンドリンのコンサートがあり、大いに賑やかな時間を過ごし、恒例の校歌斉唱で幕を閉じました。

千葉県西部支部の総会は、地域支部が持ち回りで開催していますが、今回も担当の市川地域支部の校友の皆様には御苦勞をお掛けしたと思います。ありがとうございました。

(昭和62年法卒 武士田卓志)



第52回 全国校友鳥取大会開催

昨年11月13日(日)に、鳥取市内のとりぎん文化会館において、第52回明治大学全国校友鳥取大会が開催されました。大会へは、国内の55支部から910名、海外からは大韓民国の6名が参加し、総勢919名の全国の校友が集まりました(なお、千葉県からは、西部支部が50名、東部支部が13名の合計63名の参加でした)。参加者900人超えということとは、鳥取県の規模・地理・交通アクセス等の点で必ずしも有利でない条件を勘案すると大成功であり、主催者側の周到かつ綿密な準備と、長く粘り強い努力に対して敬意を表したいと思います。

当日は、地元から鳥取県平井伸治知事、深澤義彦鳥取市長が、また、明治大学から柳谷孝理事長、土屋恵一郎学長をはじめ、理事、学部長、連合父母会佐々木晃会長が出席されました。

特筆すべきは、明治大学創立者の一人、岸本辰雄先生ご子孫の岸本幸雄氏が来賓として参加され、ご祝辞もいただいたことでしょう。



〈記念式典等の概要報告要旨〉

(本報告は、我孫子地域支部猪瀬安次氏の記録を了解の上で一部利用させて頂きました)

「記念式典」

オープニングの大会旗入場後、石谷勇雄大会実行委員長が開会を宣言しました。

鳥取県支部三保史嗣支部長が歓迎の挨拶をされました。その中で、鳥取県が、明治大学創立者の一人、初代校長岸本辰雄先生のふるさとであること、明治大学創立135周年、岸本辰雄先生誕生165周年の記念すべき年であること、「日本一の鳥取大砂丘」「紅葉の大山」「ゲゲゲの鬼太郎と魚市場の境港」等、山陰の自然と歴史と文化、そして山海の味覚など当地自慢が披露されました。

大会会長である向殿政男校友会会長が挨拶され、まず鳥取県支部及び近隣支部の開催尽力に慰労、感謝を表明、そして校友会の役割、意義は、大学を支援し賛助することにあることを表明されました。その後の来賓の祝辞の中では、創立者のご子孫岸本幸雄氏が、曾祖父ゆかりの明治大学校友会鳥取大会への招待の感謝と最近の本学発展に対する敬意が

表明され、更なる今後への期待を述べられました。

「記念講演」

「鳥取出身・明治大学創立者 岸本辰雄先生を語る」をテーマに、講師として明治大学博物館長村上博法学教授が基調講演をされ、その後、明治大学史料センター長山泉進法学教授、伊藤康晴氏(進行、平成3年文卒)を加えた講師3名による鼎談が行われました。そこでは、鳥取藩「尚徳館」入学に始まり、貢進生として南高(現東京大学)入学、フランス留学など岸本先生の生い立ちや、宮城浩蔵先生、矢代操先生との3人の盟友による明治法律学校の創立、そして明治の自由民権の政治活動への危惧感等個人主義重視のフランス流法律思考故の論争などが紹介され、先生の信念と先見性を垣間見ることができました。

「懇親会」

会場を「ホテルニューオータニ鳥取」に移して開催され、山陰鳥取名産の松葉ズワイ蟹食べ放題をメイン(この漁期に合わせるため)に設定されたようです)にした会食は、交流を大いに盛り上げました。

なお、甲斐靖文先生の指揮による明治大学マンドリン倶楽部OBが出演し、宴を一層盛り上げてくれました。

全体的な印象として、会場や宿泊施設の手配等、受け入れ態勢については必ずしも十分でない部分も見受けられましたが、創立者岸本辰雄先生の生誕地での開催であったため、主催者側の予想を超える参加者数となり(カニ効果があったのかも知れませんが)、主催者側の気配りも感じられ、満足感のある大会でした。

終わりに、鳥取大会に参加した印象としては、全国大会開催というスケールの大きさと重さを改めて感じております。

2年後の平成31年はいよいよ千葉県です。千葉大会は東・西両支部による共同作業での開催ということになります。「千葉は一つ」の精神の下、お互いに尊重し合い、この世紀の大イベントを成功させましょう。
(昭38年商卒 支部長 前田勝己)



明治大学全国校友千葉大会

日程のお知らせ 平成31年(2019年)10月開催

昨年の支部だよりで平成31年の校友会全国大会は千葉県で開催することをお伝えしましたが、日程と会場が決定しましたのでご報告いたします。

ご承知のように、千葉県の校友会は会員数の関係で、東西の2つの支部に分かれて運営しています。全国大会を開催するに当たって、「明治は一つ!」「千葉県も一つ!」の掛け声の下、東西両支部の共催という形式に至りました。そのため、前夜祭を浦安市舞浜、大会を県庁所在地の千葉市幕張で開催することになりました。

◇前夜祭 日時 平成31年10月5日(土)

◇大会 日時 平成31年10月6日(日)

◇会場 幕張メッセ国際会議場コンベンションホール(記念式典)

会場 ホテルニューオータニ幕張(懇親会)

大会開催まで、校友の皆様にはご協力の依頼にお伺いすると思いますが、その節はご支援をお願い致します。

皆様のお力で、第55回全国校友千葉大会を成功に導きましょう。
(昭62年法卒 武士田卓志)

千葉県西部支部ではホームページとブログを運営しています

千葉西部支部のホームページでは、千葉西部支部総会を始めとして、全国校友大会、各地域支部のイベント、明治大学のホームカミングデーやスポーツの話題などを掲載しており、会員の皆様とのコミュニケーションを深めるために運営されています



【ホームページとブログの閲覧方法について】

インターネット・エクスプローラなどのウェブブラウザのアドレスバー(現在閲覧中のウェブページのアドレスが表示されている場所)に、下記のURL(閲覧したいホームページなどの宛先アドレスのことです)を入力してエンターキーを押して下さい。
千葉県西部支部のホームページのURL: <http://chibakoyu.dip.jp/>

我孫子地域支部

スローライフのすすめ

5年ほど前に脳梗塞を病み、静かな場所ですらすることにしてインターネットの「田舎暮らし」で探した新潟県妙高高原の中古住宅に移った。スキーと温泉の街で、冬は豪雪であるが夏は過ごし易い。妙高山登山口でもある。築13年の広々とした家に600坪の敷地である。

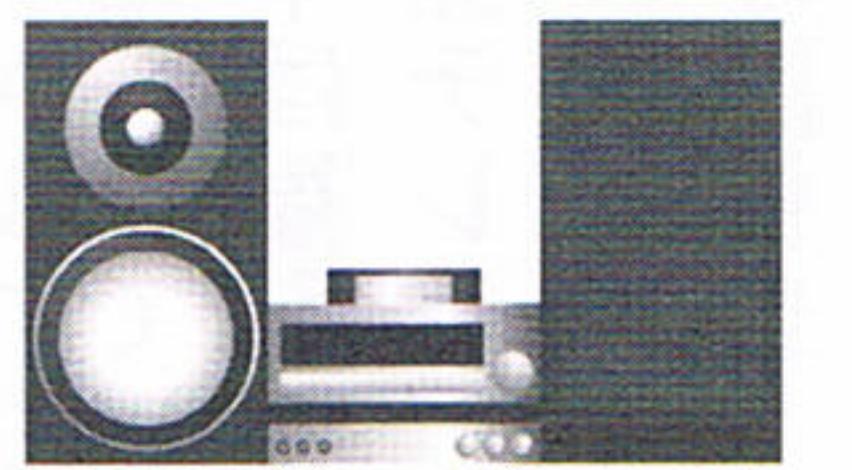
私のように自動車を運転しない者は公共交通機関頼りである。北陸新幹線の開通でJRは「えちご鉄道」と「信濃鉄道」の第3セクターに変わった。バスも市営バスとなり、両方とも本数は少ないので不便であるがそれなりのスローライフの習慣が身に付いてくる。デパート等のある長野駅までは鉄道で40分ぐらいかかるが、高齢者向けの優待定期券があり1ヶ月2,700円で乗り放題が便利である。東京へ出るのは新幹線であるが、長野から新宿行きの路線バス1,000円の席が売り出される事もある。

5月には「妙高山麓男声合唱団」が斑尾高原ふるさと交流会で男声合唱を歌う予定で、また5月末には長岡市のコンサートホールでの「新潟パツハ管弦楽団&合唱団」の7回目の演奏会に出演する。7月には大火の糸魚川市の市民会館で合唱祭が開かれるので「妙高原混声合唱団」と「妙高山麓男声合唱団」2団体でそれぞれ出場する予定である。

地域の老人会、新年会、神社のお祭り、村中総出の北国街道掃除など数多い年中行事は義務として参加しなければ

ならないが、終わった後に村人と酌み交わす新潟の酒も実に美味しい。月1回地域の公民館で「音楽の父・J.S.バッハの音楽を聴く会」を開いて4月で24回目を迎える。幸い同好者も増えてきてバッハの全曲を聴き終わるにはあと20年必要であるがその前に私の命が尽きるだろうと思っている。住所は千葉県我孫子市で校友会我孫子地域支部に属しているが介護保険や市民税は我孫子市の方が安い事もわかった。

(昭38年商卒 山下廣之)



市川地域支部

市川の神社・仏閣巡り

昨年は、予定していたイベントの東京六大学野球明治対法政の応援ツアーが、残念ながら早朝からの雨模様で中止となってしまいました。実際にはその後、雨は上がって試合は実施され、10対2で明治が勝利しました。明治大学は春季リーグに続く2季連続39回目の優勝を飾りましたが、春・秋連覇は、平成25年シーズン以来3年ぶりの快挙となり、さらに明治神宮野球大会の大学の部でも桜美林大学に5対2で勝って5年ぶり6回目の優勝を果たしました。

イベントなどの話題がないので、今回は最近パワースポットとして若い女性にも人気のある神社・仏閣巡りを紹介させてもらいます。市川市にはたくさん神社・仏閣があります。

まず、神社としては葛飾八幡宮、今年は三十三年毎に式年大祭の年に当た

ります。これは代々俗に「八幡様のご開帳」と言い広められている由緒ある御祭礼です。

お寺の方は何と言っても法華経寺、中山にある日蓮宗総本山です。春は桜、初夏には龍王池の花菖蒲と蓮の花が見事で見応えがあります。日蓮宗のお寺としてはもう一つ原木に妙行寺という大きなお寺があります。



また、真間には行基が求法寺として建立し、空海が伽藍を整備して改称した後、さらに鎌倉時代になって日蓮宗に改宗した弘法寺があります。「伏姫桜」という、推定樹齢約400年の枝垂れ桜が有名です。真間には万葉集でも歌われて有名な手児奈伝説の手児奈霊神堂もあります。安産・子育て祈願で訪れる人も多いようです。

行徳地区には寺院が多く、寺町通りという名のついた通りがあるほどです。古くは「行徳千軒寺百軒」ともいわれました。徳川家康が鷹狩に使った権現道と成田道の間をつなぐ東西に延びる道が寺町通りと呼ばれています。宮本武蔵ゆかりの徳願寺、様々な伝説のある常運寺、芭蕉碑の建つ法善寺、花のお寺長松禅寺、可愛らしい七福神が迎えてくれる妙応寺（七福神といえ



いて、ここ一箇所だけですんでしまいます。樹齢200年を超える百日紅の古木のある妙頂寺などが並びます。奈良、京都や鎌倉などの観光地でなくとも、それぞれの地域には地元で親しまれた多くの神社・仏閣があると思います。ときにはゆつくりと巡ってみるのはいかがでしょう。

(昭47年政経卒 明村澄雄)

浦安地域支部

全国校友千葉大会に向けて

全国校友千葉大会が平成31年に開催されることになっており、関係者により開催に向けた努力が続けられています（その進捗は必ずしも満足できる状況にはないのが正直なところではありますが）。今後は、遅れを取り戻すべく、スピードアップが必要とす。

さて、この全国校友大会の意義の一つとして、全国の校友が一堂に会し、交流し親睦を図ることがあります。その成功のためには、全国の校友に千葉の魅力を満喫していただき、千葉の大会に参加して良かったという思いを抱いて帰っていただくことが、大事であると考



えております。

そこで、我がまち・浦安の魅力は何かを考えてみますと、言うまでもなく東京デイズニールランド・デイズニール存在が挙げられます。このほか、浦安市は、海面の埋立てが始まる昭和30年代までは、漁業のまちでありましたが、漁業権を全面放棄してまちが一変した現在においても、その影響を彷彿とさせるものが名産品として残っております。それは、焼蛤・焼きあさりです。千葉市や市原市などにも同様の物があるようですが、私は浦安の焼きあさが一番だと思っています(個人的な好みの問題ですが)。酒の肴としては最高です。



このように千葉県内の各市町村には、その地域の人には知られていない様々なまちの魅力があると思っています。全国大会の準備が我がまちの再発見につながるものと期待しているところです。

最後に、今年度の浦安地域支部の活動についてですが、例年実施している事業に加え、会員の掘り起こしに努め、会の組織の充実を図ってきたいと考えております。

(昭49年法卒 山中 勇)

柏地域支部

ホームカミングデーについて

平成28年10月23日(日)駿河台本校で第19回ホームカミングデーが開催されました。毎年必ず参加しています。それというのも私は、向殿正男校友会

長のゼミ3期生でした。先生の定年退職に当たり、ゼミ室と現役生が無くなつてしまったので、毎年のゼミOB会総会をホームカミングデーに合わせて本校の教室をお借りして実施しています。

ホームカミングデーでは、記念式典、マンドリン倶楽部による演奏会、豪華賞品(1等ハワイ旅行)が当たる奨学サポートチケット販売、物産展(売上は全額寄付金)など多彩なイベントが催されました。今回の特別招待は、1956年卒(卒業60年目)から10年毎に2006年卒(10年目)までの凡そ3,000人でした。私の時は、印伝の印章入れを記念品として頂きました。特別招待者を含めて5,000人を超える卒業生が集い、本校周辺は大変な賑わいでした。2次会も近くで行う人が多いようで、御茶ノ水駅周辺の飲み屋さんには、多くの明治大学関係者が集まって、あちこちでエールと明治大学校歌が聞かれました。

ただ寄付をするだけではつまらないので、今年も全額寄付金となる奨学サポートチケットを1万円分購入しました。購入すると、40%ほどの確率で、とても割のよい福引き券が当たります。はずれは、500円の物産展商品券となります。お得なため一時間くらいで完売してしまうので、あまり知られていないイベントですが、一昨年は福引でパナソニック50インチの液晶テレビ、ゲーム機(任天堂WiiU)、沖縄ソーキそば、水沢うどん等総額18万円相当、昨年は紀州の梅酒、山口のふぐ雑炊、赤城牛のカレー、商品券5千円等、総

額3万円相当が当たりました。

毎年協賛企業、校友会各地域支部等から総額500万円以上の景品が提供されます。柏地域支部でも毎年1万円相当の「レイソルグッズ」を提供しています。私はまだ、この景品を当てたことはありません。皆さんも是非参加して運試しをしては如何ですか。

(昭49年工卒 片倉慶孝)

船橋地域支部

船橋地域支部の活動について

主な地域支部の活動として、郊外活動と懇親会活動を実施しております。

郊外活動は、5月ホースセラピー大会(乗馬体験会:天沼弁天池公園:参加者約120名)、6月ゴルフコンペ(丸の内ゴルフ倶楽部:参加者8名)、7月ふなばし市民まつり(明治大学PR&グッズ販売)売上額13万円:参加者25名)、船橋市議場視察会(明治大学出身市議・県議4名による議場案内:参加者25名)、9月旧南極観測船SHIRASE船内見学&サップロピール工場見学(参加者20名)、船橋ナイター競馬観戦(船橋競馬場:参加者15名)、10月第4回歩こう会(明大駿河台キャンパス周辺および明治大学博物館:参加者19名)、千葉県東部・西部支部交流ゴルフコンペ(山田ゴルフクラブ:出場者4名)、12月ラグビー観戦(明治対早稲田:秩父宮ラグビー場:参加者14名)、麻雀大会(8月と11月)を実施しました。

懇親会関係は、5月定時支部総会&懇親会(船橋グランドホテル・熊本地震義援金協力依頼し募金額51,813円:出席者54名)、8月夏季懇親会(割

烹玉川旅館:出席者37名)、12月冬季懇親会(東魁楼:出席者52名)、平成29年2月幹事会(中央公民館:出席者30名)&懇親会を実施しました。

本年2月、東日本大震災復興支援するため1泊2日懇親バス旅行(北茨城市:アンコウ鍋ツアー参加者19名)を実施しました。

郊外および懇親会の活動実施にあたっては、明治大学のぼり旗と船橋地域支部の法被を着用し、大学のPRと会員獲得(本年度新規会員13名増)に大いに寄与しました。

さる3月14日、

船橋地域支部は、船橋市社会福祉協議会若生美知子会長から「社会福祉の重要性を認識し、福祉の増進・支え合いのまちづくり」に寄与されたことを評価され、団体部門で感謝状を授与されました。

このほか支部運営の効率化を図るため、毎月第1金曜日13時30分から役員会を開催し(フェイスペインル5階)、意見交換および意思疎通を行っております。

(昭43年政経卒 穴澤豊治)

松戸地域支部

紫紺の歌

四月、出会いと別れが交錯するなんともセンチメンタルな季節となりました。この季節になると学生時代の良き時代を思い出すのはなぜでしょうか。



九段坂付近の満開の桜が思い浮かぶからでしょうか。初めて神宮球場に東京六大学野球を観に行った時の高揚感を思い出さずからでしょうか。

私は学生時代に雄弁部に所属し、弁論大会やディベート大会、はたまた街頭遊説と社会正義の実現を旗印に、日々大学の講義を抜け出し、部活動に進んでおりました。まじめな活動も随分しましたが、なんと行っても皆で行く春秋の六大学野球観戦は大きな楽しみの一つでした。

明治大学には校歌だけではなく様々な応援歌があり、それを歌っているときの応援席の一体感が実は明治大学OBの結束の強さの秘密であり、私においてはこの校友会地域支部の活動の原動力たる「母校愛」を生み出したきっかけであると思っています。

卒業してだいぶ経ちますが、辛く大変な時は今でも心の中に第一応援歌「紫紺の歌」が流れます。

光輝みつわれ等が母校明治の名をあいて若き血に勇める猛き精鋭今(こころ)に起り土を蹴りて闘志はもゆる神技の精華

無敵の明治 明治 明治輝く栄冠戴く我等 明治 明治 われらが明治

母校への熱き思いは永遠であります。(平16年商卒 鈴木大介)

流山地域支部

地域支部10年の歩み

流山地域支部は、平成19年7月23日に地域支部としての産声をあげ、昨年、節目の10年目を迎えました。この間、支部長には設立から8年間は小疇尚氏(明治大学名誉教授)に、その後2年間は広井武昭氏(弁護士)をお願いし、

そのリーダーシップのもと、堅実な発展を続けて参りました。

また、幹事長は創設以来内山正徳氏にお願いし、13人前後の幹事の出席のもと年6回の幹事会が開催され、支部会員の拡大や行事等についての企画の立案や意思決定を行ってきました。

昨年度の地域支部としての最大の事業は、流山地域支部便り第10号「流山地域支部10年の歩み」の発行でした。

また、主な行事として、総会、バスハイク(春季：横須賀軍港巡り、秋季：東京常陸那珂火力発電所・西山荘)、ラグビー明早戦観戦を兼ねた忘年会、新年会の開催、千葉県西部支部総会や全国校友鳥取大会への参加などです。

さらに、三地域支部(我孫子、柏、流山)の共同事業として、明大マンドリン倶楽部の現役学生での演奏会とゴルフ大会を開催しました。因みに、地域支部設立以来の開催した行事の詳細につきましましては、

「10年の歩み」の中で「流山地域支部10年の行事記録」に年表の形でまとめてあります(写真は、バスハイク「横須賀軍港巡り」の参加者です)。



明治大学校友会 流山地域支部 ヨコスカ力軍港めぐり 平成28年5月24日(木)

今後、しばらくの間の地域支部事業の柱は、「当支部会員の拡大」であり、昨年からは支部長が率先して加入者の増加に係る行動を展開中です。

(昭44年院工修士課程卒 菊池雅史)

BSプレミアム

「戦国武将に学ぶ健康法」より

徳川家康の健康法は「ホースセラピー」だった

徳川家康は徹底的な健康管理を行い、健康長寿を全うした方として有名ですが、その中でも特に毎日欠かさず行なっていたのが「ホースセラピー(乗馬)」とのこと。

徳川家康は天下をとるまで、どうしても健康で長生きしなければならぬという執念にも似た強い思いで、この「ホースセラピー」を毎日の日課の中に取り入れ実践していたのです。このことは史実の中でも明らかになっています。

戦国時代の平均寿命は30〜40歳ともいわれていますが、なんと73歳という超高齢にもかわらず、自ら陣頭指揮を執り、天下取りを成し遂げたのです。

船橋地域支部の地域貢献活動の一貫で行なっている「ホースセラピー体験大会」は、図らずも徳川家康と同じ健康法を現代において、実践していることになり、これからも誇りをもって推進していきたいと思えます。

「ホースセラピー」は馬の揺れに対してバランスをとり続けるため、腹筋、背筋だけでなく、体幹自体が強化されます。お年寄りや歩行の困難な人の運動機能を高めるリハビリとして取り入れられています。歩くとき膝の軟骨が減り、変形が進む場合が多いのですが、馬に乗ることは膝に負担をかけることなく、より安全に

ホースセラピー in 天沼弁天池公園

ホースセラピー

を体験しよう!

ホースセラピーとは何ですか?

馬の揺れは、人間の背骨や関節に負担をかけず、自然と体を動かすことができます。また、馬の呼吸や体温が心地よく感じられ、リラックス効果があります。さらに、馬の動きに合わせて歩いたり、走ることで、歩行の困難な方にも効果的です。

日時：2017年5月13日(土) 9:00~12:00
会場：天沼弁天池公園(船橋市本町7-16)
参加費：500円(乗馬料+保険料)
※大人・子ども・障がい者とも一律料金です。

主催：船橋ホースセラピー推進委員会
共催：明治大学校友会船橋地域支部
後援：船橋市、日本障害者乗馬協会千葉支部
NPO法人千葉県ヒューマンセラピー協会
社会福祉法人船橋こころ工房「空と海」
協賛：千葉県民間病院協会

船橋ホースセラピー推進委員会(船橋)
TEL 047-335-5046
明治大学校友会船橋地域支部(山崎)
TEL 047-476-2191

身体を鍛えることが出来ます。このことは国の研究等においても実証済みです。さらに、馬の背に揺られていると、振動が脳にまでおよび、脳機能の活性化にもつながり、特にADHDや自閉症等の発達障害児者のリハビリに効果があります。また、何といたっても馬の目はかわいいです。馬に触れるだけで気持ちが穏やかになり、精神面でも癒されます。

ホースセラピーは心身両面において、リハビリ効果が認められ、そして子どもから高齢者まで、どなたでも実践出来るということが特徴です。

そこで、船橋地域支部より「ホースセラピー」について、お知らせです。

5月13日(土) 午前9時~12時、船橋市天沼弁天池公園(JR船橋駅徒歩3分)において「ホースセラピー」を体験しよう! 大会を開催します。多数の皆様のご参加をお待ち致しております。

追伸：BSプレミアム「戦国武将に学ぶ健康法」の中で、ホースセラピーに関する部分の録画撮りは、成田市のサイトウ乗馬苑にて行なわれ、船橋地域支部の共催者である船橋ホースセラピー推進委員会の桜井委員長が乗馬する姿が放映されました。

(昭40年文卒 山崎とよ子)

第53回 全国校友沖縄大会のお知らせ

今年の全国校友大会は、本土復帰45周年を迎えた沖縄県(宜野湾市)です。大会当日の首里城観光、翌日のエクスカーションは多彩な6コースを用意し、全国からの校友を迎える準備をされているそうです。昨年の千葉県西部支部の参加者は50名に達しました。今年も大勢の方に参加していただきたく、お誘い合わせの上、ご出席お願いいたします。

日時：11月18日(土)

場所：沖縄コンベンションセンター劇場棟(大会) ラグナガーデンホテル(懇親会)

スローガン

「めんそ〜れ沖縄 いちやりば兄弟 明治はひとつ」



第十四回 千葉県西部支部 総会・懇親会 公開講演会のお知らせ

◇日時 平成29年6月18日(日)午後1時〜

◇会場 船橋グランドホテル (JR総武線「船橋駅」北口下車徒歩3分、京成電鉄「京成船橋駅」下車徒歩5分)

◇会費 六千円(懇親会)

◇公開講演会(無料)午後1時〜
☆テーマ「砕氷船SHIRASEの活躍と保存」
☆講師 一般財団法人WNI気象文化創造センター 事務局長 三枝 茂

総会・懇親会 午後2時〜
※公開講演会は一般公開ですので、ご家族・お知り合い・船橋市民のご来場も歓迎です。

スポーツニュース

平井選手、リオ五輪オープンウォーター8位入賞

平成28年8月16日(日本時間17日)、コパカバーナビーチ沖で行われたリオ五輪オープンウォーター8位入賞イミングにおいて、千葉県出身、五輪連続出場の内平井康翔選手(市立船橋高一明大卒)は、先頭集団の中でゴールになだれ込み、世界のトップ8入りを果たしました。10キロメートル、2時間泳いで、金メダルとは4秒差、銅メダルとは2秒差でした。

入賞後、「4年後の東京五輪を目指したい」と語っていました。平井選手の更なる発展を期待します。

東京六大学野球春秋連覇・明治神宮大会優勝

平成28年11月24日、明治大学リバティールホールで、リーグ戦の春秋連覇と、明治神宮大会優勝の3冠を41年ぶりに達成した硬式野球部を祝う祝賀会が開催されました。

22勝のエース柳裕也主将は、「皆さんに良い報告をしていけるように頑張っていました」と語っていました。

サッカー部 初の3冠達成を惜しくも逃す

昨年8月、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントを初優勝し、関東大学サッカーリーグ戦を史上最速で6年ぶりの優勝を果たし、2冠を達成しました。

残す全日本大学サッカー選手権大会(インカレ)のタイトルを奪取し、創部初の3冠という偉業を目指しました。

2回戦から出場の明治は、初戦の九州共立大学を6対0の圧勝で通過しましたが、3回戦を宿敵、大阪体育大学に惜しくも破れてしまい、3冠達成はなりません。

今年は、アドバイザーに元日本代表MFの鈴木啓太氏(元浦和レッズ)を迎え、躍進の年になるでしょう。

第二十回「ホームカミングデー」のお知らせ

開催日 平成29年10月22日(日)

会場 明治大学駿河台キャンパス全域 (リバティールタワー、アカデミーコモン、グローバルフロント)

マンドリン倶楽部演奏会が開かれます

今年も明治大学マンドリン倶楽部のチャリテイ演奏会が、10月船橋、11月柏で開催されます。

◇船橋地域支部主催

日時：10月8日(日) 午後3時開演 (開場：午後2時30分)
会場：船橋市民文化ホール
指揮者：甲斐 靖文
入場料：二千五百円

◇我孫子・柏地域支部共催・流山地域支部協力

日時：11月11日(土) 午後2時30分開演 (開場：午後1時30分)
会場：柏市文化会館大ホール
指揮者：甲斐 靖文
入場料：前売り 二千五百円(当日 三千元)

各地域支部の総会・懇親会

- ☆我孫子 4月30日 けやきプラザ
- ☆柏 5月7日 ハート柏迎賓館
- ☆市川 5月13日
- ☆流山 5月20日 割烹せきや
- ☆浦安 5月27日 浦安ブライTONホテル東京ベイ
- ☆船橋 5月28日 船橋グランドホテル
- ☆松戸 10月29日 聖徳大学10号館

編集後記

イギリスのEU離脱、アメリカ・トランプ大統領の就任、豊洲市場移転問題その他が、内外に多くの波紋を生じさせています。わが校友会は、再来年、東部支部と共に全国校友千葉大会の開催に向けて準備を進めつつあります。が、渋滞気味のようにです。「千葉は、一つ」でも名に実が伴うかどうか。今まさに剣ヶ峰にあるといえるでしょう。

編集委員

- 猪瀬 安次 (編集長・我孫子)
- 新井 正和 (浦安)
- 宇津野史行 (松戸)
- 山田 秋彦 (柏)
- 山崎とよ子 (船橋)
- 明村 澄雄 (市川)
- 大和田 隆 (流山)
- 武士田卓志 (幹事長)

(猪瀬 記)

